



パナソニック株式会社 草津拠点

「地球にやさしい」と「人がうれしい」を技術でひとつに。



●お問い合わせは

パナソニック環境エンジニアリング株式会社

本社 〒562-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目28番33号 TEL.06-6338-1852

東京本社 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目18番16号 TEL.03-5408-7363

<https://panasonic.co.jp/hvac/peseng>



2026/01

さまざまな環境浄化技術やエネルギー技術を活用して、お客様の産業発展と、持続可能な環境資源の保全に寄与します。

幸せの、チカラに。～私たちは変化する世界の中で、皆様の幸せを生み出す「チカラ」でありたい～



パナソニックはあらゆる企業活動を通じて、SDGsに貢献します。

パナソニックのブランドスローガンである「幸せの、チカラに」は変化する世界の中で、皆さまの幸せを生み出す「チカラ」であり続けたいという想いが込められています。その取り組みの1つに「SDGs達成を実現させること」があります。SDGsは2030年の達成を目標としており、全世界共通のテーマです。社会生活において、各家庭や企業が丸となって取り組むためにパナソニックでは、創業以来の経営理念に基づき、お客様のお役に立つ商品やサービスを提供する事業活動を中心に様々なステークホルダーとの協働・共創を含めた企業活動を通じてSDGsの達成に貢献します。



あらゆる企業活動を通じてSDGs達成に貢献

2. 責任ある事業活動の推進

事業活動を支え、価値を生み出すプロセスにおいて、企業の社会責任 (CSR) を果たします

1. 事業活動による価値提供

当社テクノロジーや知見を生かし、人々のくらしや社会、地球環境のサステナビリティに貢献するイノベティブな商品やサービス、ソリューションを提供していきます

3. 会社と社員による社会貢献

誰もが生き生きとくらす、「共生社会」の実現に向けて、企業市民活動でお役立ちします

ステークホルダーとの協働・共創

経営基本方針

企業は社会の公器、企業活動を通じて社会に貢献する



Fujisawaサステナブル・スマートタウン



ユニバーサルデザイン製品・サービス



サステナブルシーフード導入

※持続可能な開発目標 (SDGs) とは

持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

パナソニックはCO2削減に貢献するさまざまな活動のインパクトを拡げ、社会と共にカーボンニュートラルを目指します。

パナソニックは、自社の事業に伴うCO2排出量の削減と、社会におけるCO2排出量の削減に対する貢献を「Panasonic GREEN IMPACT」と名付け、「より良いくらし」と「持続可能な地球環境」の両立に向けて独自の目標を掲げて取り組んでいきます。

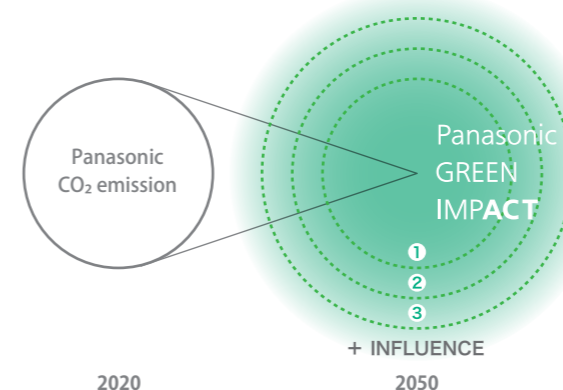
取り組み①
2030年までに
自社のCO2排出量を実質ゼロへ

取り組み②
お客様の商品使用による
CO2排出量を削減

取り組み③
社会に対する
CO2削減貢献を拡大

Panasonic GREEN IMPACT

2050年に向けて、現在の世界のCO2総排出量の「約1% (≒3億トン)」の削減インパクト*を目指します。



- ① **OWN IMPACT**
自社バリューチェーンにおける排出削減インパクト
- ② **CONTRIBUTION IMPACT**
既存事業による社会への排出削減貢献インパクト
- ③ **FUTURE IMPACT**
新事業・新技術による社会への排出削減貢献インパクト
- + **INFLUENCE**
社会のエネルギー変革に対する波及インパクト

* 2019年エネルギー起源CO2排出量336億トン (出典:IEA) 3億トンは2020年の排出係数で算出。

パナソニック環境エンジニアリングの取り組み事例

「2030年までにパナソニックグループのCO2排出量を実質ゼロへ」においてエンジニアリングでお役立ちしています。

CO2ゼロ工場への貢献

CO2削減を確実に実行するには、エネルギー削減効果の見える化が重要です。省エネ施策・創エネ導入などで、CO2排出量を実質的にゼロとする工場の実現に向けた取り組みを推進しています。



パナソニック エコテクノロジーセンター(株)

お役立ち領域

地中熱 太陽光 FEMS

「RE100化ソリューション」の実証

純水素型燃料電池と太陽電池を組み合わせた自家発電により、事業活動で消費するエネルギーを100%再生可能エネルギーで賄う「RE100化ソリューション」の実証に取り組んでいます。



パナソニック株式会社 草津拠点



純水素型燃料電池

SDGsへの貢献

環境事業での貢献と、自社の企業活動での貢献の両面からSDGs 17のゴールに対して取り組んでいます。

企業活動での貢献項目



環境事業での貢献項目



丁寧な診断により、お客様のお困り事に合った 改善項目をご提案

環境問題にお困りのお客様に対し、工場支援サービスを実施し、改善につながる取り組みや計画の立案を行っています。

提案の範囲はパナソニックグループで培ったノウハウを活用し、「省エネルギー」「創・新エネルギー」「資源循環」「リスクマネジメント」といった環境経営にかかわるあらゆる分野にわたります。



省エネルギー

省エネルギー化へ向けて現状にあった最適提案



- ◆設備の更新
 - ・適正容量化/高効率化
 - ▶補助金活用スキームあり
- ◆設備の最適運転化
 - ・制御変更による運用改善
 - ・エネルギー管理システムの導入
- ◆ロスの見える化/調査
- ◆プロセス変更



排熱利用



資源循環

使い方を工夫して貴重な資源をとことん有効活用



- ◆エネルギーの再利用
 - ・未利用排熱の有効利用
- ◆CE型資源の利用提案
 - ・水リサイクル
 - ・薬液リサイクル
- ◆排水からの有価物回収
 - ・工場内再利用
 - ・資源として有価買取
- ◆バイオマス燃料の利用
 - ・バイオマスボイラー
 - ・バイオガス発電



※CE (Circular Economy) : 循環型経済



非常用電源



RE100 取り組み

創・新エネルギー

創エネルギー・新エネルギーを有効活用



- ◆再生可能エネルギー
 - ・太陽光発電システム
- ◆新エネルギー
 - ・純水素燃料電池システム
- ◆未利用エネルギー
 - ・地中熱活用空調システム
 - ・排熱発電システム
- ◆RE100電源の提案
 - ※RE100 (Renewable Energy 100%) : 企業が自らの事業の使用電力を100%再生エネで賄うこと



再エネ導入



リスクマネジメント

安心・安全なモノづくりをお手伝い



- ◆リスク対策
 - ・建物リスク調査/対策
 - ・環境リスク調査/対策
- ◆レジリエンス強化
 - ・非常電源システム
 - ・耐震対策
 - ・BCP
- ◆計画支援
 - ・各種官庁手続きサポート



※BCP (Business Continuity Plan) : 自然災害、システム障害など危機的状況に置かれた場合でも、重要な業務が継続してできる方策を用意しておくための計画

持続可能な社会の実現に向け ワンストップソリューションをご提供

工場支援サービス

Research (調査)

お打合せ
(事前調査)

- 工場診断のご紹介
- お困り事ヒアリング(事前調査)
資源の活用やエネルギー使用状況の確認
既存設備の概要確認 等

工場診断
(無償)

- 工場内ウォークスルー
改善のポテンシャルを洗い出し
(半日~1日、2名程度でご訪問)

簡易報告

- 診断結果を簡易報告
改善項目(運用改善・投資改善)ご提案

■「お打ち合わせ」「工場診断」「簡易報告」に関しては、無償にて承っております。

Planning (企画)

詳細調査
(計測等)

- 現地詳細調査
データ計測、排水採取等

分析

- 例1)データ計測▶ロス分析/適正運用検討
- 例2)排水採取▶成分分析/代替薬液検討

詳細報告

- 報告会
調査/診断内容に基づき
改善計画をご提案

Solution (対策)

提案実施
(設計・施工)

- 提案に合わせ設計・施工実施・検証

保守・メンテ

- 設備性能を維持・管理

幅広い
業種へ
対応可能

デバイス製造業
医薬品関連業
化学/ゴム/窯業

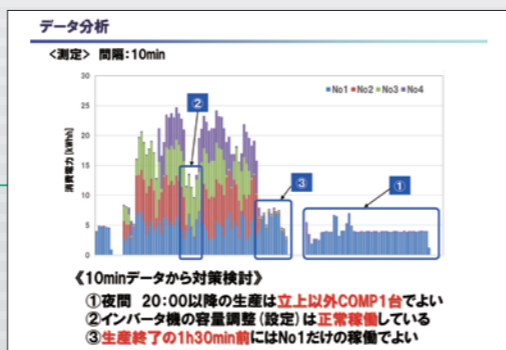
自動車関連業
機械(部品)製造業
半導体製造業

食品関連業
樹脂/プラスチック
出版/印刷

電池製造業
研究施設
畜産 etc.



項目	内容	対策	効果
省エネ(空調)	冷凍機の冷水出口温度は適正ですか?	冷水出口温度を最適化	省エネ率 10%
省エネ(照明)	照明の間引きをしていますか?	不要時の消灯	省エネ率 5%
省エネ(ボイラ)	蒸気圧力の低減を検討しましたか?	蒸気圧力調整	省エネ率 8%
創・新エネルギー	再生可能エネルギーの導入を検討しましたか?	太陽光発電導入	省エネ率 15%
省エネ(コンプレッサ)	吐出圧、使用圧は適正ですか?	吐出圧調整	省エネ率 12%
資源循環	自社で発生する産廃の量・費用を把握していますか?	産廃削減	省エネ率 7%
リスクマネジメント	自社の抱える各種リスクを把握していますか?	リスク評価	省エネ率 3%



工場支援サービス(工場診断)の 目付箇所をご紹介

省エネ(空調)

- ✓ 冷凍機の冷水出口温度は適正ですか?
- ✓ 熱源機の容量は適正ですか?
- ✓ 中間期、冬季は外気冷房をしていますか?
- ✓ 負荷に応じた流量制御を実施していますか?
- ✓ 間仕切り等で空調エリアを小さくしていますか?
- ✓ 排熱を回収利用していますか?

創・新エネルギー

- ✓ 再生可能エネルギーの導入を検討しましたか?
- ✓ 新電力の導入を検討しましたか?

省エネ(コンプレッサ)

- ✓ 吐出圧、使用圧は適正ですか?
- ✓ 負荷に対して機種・容量は適切ですか?
- ✓ 配管の太さ・ルートは適正ですか?
- ✓ 台数制御は実施していますか?
- ✓ エア漏れの点検・補修をしていますか?

資源循環

- ✓ 自社で発生する産廃の量・費用を把握していますか?
- ✓ 定期的に産廃処理業者を見直していますか?
- ✓ 廃棄物の有価物化の検討をしましたか?
- ✓ リサイクル設備の導入を検討しましたか?

省エネ(照明)

- ✓ 照明の間引きをしていますか?
- ✓ 窓際照明の消灯をしていますか?
- ✓ 高効率照明に更新していますか?(LED等)
- ✓ 人感センサーを採用していますか?
- ✓ 不要時は消灯していますか?

リスクマネジメント

- ✓ 自社の抱える各種リスクを把握していますか?
(例) 自然災害(自身、水害、風害)
事故(内的、外的)
製造(新拠点立ち上げ、生産性悪化)
環境(土壌地下水汚染、産廃処理)
建設(建築法不適合)

省エネ(ボイラ)

- ✓ 空気比は適正ですか?
- ✓ 蒸気圧力の低減を検討しましたか?
- ✓ 燃焼設備の容量は適正ですか?
- ✓ スチームトラップのメンテナンスをしていますか?
- ✓ 蒸気ドレンの回収を行っていますか?
- ✓ 燃焼排ガスの排熱回収をしていますか?

工場支援サービスのお困り事ヒアリングは
オンラインでも承っております。
ヒアリングシートをダウンロード・ご記入後、
お問い合わせフォームよりご相談ください。

